

## 担い手への「ロープワーク講習会」



- (1) いつ (時間) 平成21年 4月18日 (14:00~18:00)
- (2) どこで (場所) 礼文郡礼文町 (津軽町自治会館)
- (3) だれが (主体) 宗谷管内漁業士会礼文地区漁業士4名
- (4) なにを (客体) 担い手育成活動の実施 (新規就業者を含めた青年部員)  
参加人数 青年部員 香深漁協 14名 船泊漁協 4名

(5) なぜ (理由・原因)

・漁業士が新規着業者を含めた青年部員に、漁業に関する技術の継承や漁労時の注意を促すことにより、礼文の漁業を受け継ぐ優れた担い手を育成することを目的に実施した。

(6) どのように (方法・状態)

- ・礼文地区漁業士4名が①網きより・タモ網作り、②ナツ石作り、③さつま、④ロープワークの各項目をそれぞれ担当し、18名の参加者が4班に分かれ、約40分サイクルで受講した。
- ・青年部員は、日頃使わない結び方や網きよりなど全ての項目を熱心に受講していた。
- ・ロープワーク講習会終了後に、膝を交えた談話会が開催され、各漁業士から漁業での成功例や失敗例及び操業時の注意事項など、体験に基づく話があり、世代や漁協の枠を越えた貴重な意見交換の場となった。
- ・青年部員から、この活動への参加が今後の操業を行う上で、参考になったという話が聞かれ、また、漁業士が開催する今後の活動にも参加したいとの意向が多く寄せられた。

〔注〕網きより：破れた網を縫い合わせて補修する方法。  
ナツ石：ロープで石を結んで作る漁具等のおもり。  
さつま：結び目を作らずにロープをつなぐ方法。  
ロープワーク：ロープの取扱いや結び方の技法のこと。〕